

## 筑波大学における「東北地方太平洋沖地震」の被害状況と今後の予定

## ◎災害対策本部の設置

- 3月11日 車庫に設置
- 3月17日 本部棟低層棟3階に移転

## ◎筑波大学の被害・復旧状況

## ○建物

- ・附属病院を含め、建物等への倒壊などの大きな被害はなし
- ・調査により、学内21棟で屋内壁の剥離、漏水などが発生
- ・建物内の機器、什器などの被害については、調査中
- ・入学式、授業に向け、講堂、教室などの安全を確認中  
(入学式の実施、オリエンテーションなどは、3月25日(金)に決定予定)

## ○学生、教職員等の安否

- ・電話、メール等で安否を確認中(一時行方不明学生がいたが無事を確認済)
- ・留学生の安否はメールで確認中
- ・負傷などの被災情報なし
- ・教職員は確認済 3月22日から平常勤務

## ○学内避難所開設(春日地区、春日プラザ、～3月13日まで)

## ○インフラ

- ・電気：附属病院、平砂学生宿舎、追越学生宿舎、春日地区(旧図書館情報大学)、春日プラザ(旧つくば市春日庁舎)を除き停電 現在ほぼ復旧
- ・ガス：地震当日ガス漏れあり、ガス会社に緊急確認依頼 現在復旧済  
室内の安全を確認しながら復旧中 現在約6割復旧
- ・水道(上水)：蓄水タンク2基のうち1基(600 m<sup>3</sup>)破損 3月20日修理完了  
給水管などの漏水を確認しながら復旧中【一の矢学生宿舎、教室関係】  
現在約8割復旧  
(中水=トイレ用水)：復旧中【教室関係】 現在約9割復旧  
給水管などの漏水を確認しながら復旧中【教室関係】  
給水管損傷【自然系学系C棟、生物農林学系E棟・D棟、一の矢学生宿舎の一部】
- ・エレベーター：現在約9割の建物で復旧
- ・ネット環境：ホームページ用サーバー非常電源で対応  
復電により学内LAN再開

◎附属病院

◎附属病院

○大震災復興緊急対策本部を設置（場所：附属病院特別第3会議室）

○診療

- ・高度医療機関として被災者の診療に尽力するため、緊急性の少ない検査・治療は延期
- ・茨城県内外の医療需要の増大に対応するため、紹介状のある初診予約は緊急性のある場合に限定

○活動

- ・3月11日～ 24時間対応の「災害対策本部」を設置
- ・3月11日～13日 附属病院災害派遣医療チーム(DMAT)を北茨城市に派遣  
(医師2人 看護師2人)
- ・3月17日～ 附属病院医療支援チームを被災状況の深刻な高萩協同、日立総合、志村大宮などの病院並びに土浦保健所、北茨城市避難所、洞峰公園避難所に派遣  
(医師、看護師、放射線技師 延べ120人以上)
- ・3月18日 茨城県内のハブ拠点として日本ACLS協会から医療救援物資を受領  
→ 県医師会を通じて各病院へ送付

◎附属図書館

○蔵書250万冊のうち6割が棚から落下

○附属図書館は全ての図書館（中央、体育・芸術、医学、図書館情報学、大塚）で当面の間、閉館

◎学生支援・課外活動等

○学生、留学生に対する総合相談体制を強化

臨時の総合相談窓口を設けるなど相談体制を強化

○経済支援

・奨学金の給付

家族等が被災した学生を対象に緊急の経済支援を実施

(筑波大学奨学金制度「つくばスカラシップ」、筑波大学基金、茗溪・学都教育助成基金など)

・入学料及び授業料免除の実施

新入生で家族等が被災した学生を対象

・奨学金の貸与

災害に遭った世帯の学生を対象（日本学生支援機構など）

○課外活動・サークル活動は、当分の間自粛

### ◎社会支援

- 大学構内の放射線量の測定及びつくば市への情報提供  
(1日1回 アイソトープセンター周辺3箇所測定)
- 避難者放射線量測定派遣(放射線量測定専門家 2人)
- 医師、看護師等の派遣(附属病院の項参照)
- 学生ボランティア  
(つくば市の外国人向け情報サイトの翻訳、原発避難者の子供達に勉学支援 など)
- 原発避難者へ大学所有の職員宿舎(26室)の提供について、つくば市への申し出
- 筑波キャンパスの節電  
3月18日からペデ及び学生宿舎を除く構内街灯を、午前0時から日の出までの間消灯  
大規模電源を使用する大型機器・装置の運用の休止等
- つくば市、研究学園都市教育・研究機関などとの連携

### ◎大学行事、イベント等

- 個別学力検査等(後期日程)の小論文、面接(口述試験を含む。)、実技試験の実施を中止し、大学入試センター試験の成績及び調査書等をもって合格者を決定。(24日10時合格発表)
- 卒業式、学位記授与式中止(会場(大学会館講堂)の安全確保、トイレ利用などを勘案して)  
学位記等は直接受け取り又は郵送
- 大学施設の復旧を図るため、原則として3月26日(土)まで学群学生の入構を禁止、大学院生は研究室の整理に限定して入構を可
- 年度内の授業は休講

### ◎今後の予定

- 大学インフラの安全確認、復旧
- 入学式の実施
- 授業、オリエンテーションの実施
- シンポジウムなど学術活動の再開